人事16-008

経営施策審議会委員

人事部長　野田玲子

社内教育研修体系化の提案

当社には体系的な教育プログラムが無く、新入社員教育以外はほとんど社員教育研修が行われていない状態が続いてきましたが、変化の激しい時代を乗り切っていくためには社内教育研修の取り組み方を整えて体系的に進めるべきという判断の下に、社員教育研修体系案を下記のようにまとめましたので提案します。

記

■教育研修の目的

教育研修の目的は、次のとおりである。

教育体系によって、各人の学ぶべき内容や時期を明確に示し、社員一人一人の能力開発を促進して必要なスキルを身に付けられるようにすると同時に、体系的な研修を実施することで、社員の資質の向上を図り企業の業績向上に結び付ける。

■

次の3項目を融合させて、効果的な教育研修を実施するという方針で進める。

* 業務に必要な教育研修を展開する。
* OJTで、研修内容に沿ったスキルアップが図れるようにする。
* 教育研修活動によって、自主的・自発的な自己啓発が促進されるようにする。

■教育研修体系

階層別の教育研修体系を下図に示す。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 階層別研修  論理思考研修 | 専門教育  品質管理研修 |
| 管理職 | プロジェクト  マネジメント研修  管理職 研修 | 専門教育（応用）  安全管理研修  専門教育（基礎） |
| リーダー | リーダー研修 |  |
| 若手社員 | コミュニケーション  研修  若手社員研修 |  |

■実施方法および実施時期

新人研修は従来どおり社内各部署のエキスパートが講師を務めて行うが、それ以外は外部の研修会社に委嘱し、2016年4月から実施する。

■予算

階層別、研修別の予算の詳細は別紙のとおりである。なお、2016年度の研修予算は計上済みである。

以上